

# 第3回総務経済常任委員会・厚生文教常任委員会 合同委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和8年6月17日（水曜）		午前9時30分 開会	
	休憩 9:49-9:51 10:54-10:54 11:03-11:03			
	午前11時07分 閉会			
	休憩時間：0時間 2分		会議時間：1時間35分	
会議場所	役場3階 委員会室			
出席委員 氏 名	副委員長 堀切 忠	委員 立川 美穂	委員 橋本 和仁	
	委員 鈴木 健充	委員 中村 和宏		
	委員 正村紀美子	委員 西尾 一則		
	委員 早苗 豊	委員 常通 直人		
	委員 伊藤 稔	委員 渡辺洋一郎		
	委員 菊池 秀明	委員 中田智恵子		
		委員 小笠原 等	議長 梶澤 幸治	
	都市経営課長	橋本 直樹	魅力創造課参事	中村 宗紀
	都市経営課長補佐	佐藤 史彦	魅力発信係主査	藤村 勇貴
	都市経営係主査	山田 大樹	水道課長	次田 裕二
		水道工務係長	玉村 大輔	
欠席委員 氏 名	委員長 木村 淳彦			
事務局職員	事務局長 安田 敦史	総務係長 竹川 恭史	総務係主査 大石真澄	

## 1 開 会

委員長から欠席の申し出があり、芽室町議会委員会条例第11条に基づき、副委員長が職務を代行する旨を告げ、委員会を開会し、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

## 2 議 件

### (1) 調査事項

ア 町有施設における PCB 処理（電気設備改修）について

資料1

- ・都市経営課長：概要説明。
- ・都市経営課長補佐：資料説明。
- ・委員長：質疑はないか？
- ・橋本委員：図書館の高圧コンデンサ1台がふくまれているのはなぜか。
- ・都市経営課長補佐：高圧コンデンサに含まれている部品の一部に低濃度 PCB 含まれていたため。
- ・常通委員：コンデンサについては、検査の段階で交換が必要とのことだが、トランスは検査の結果が判明してからの対応となるのか。
- ・都市経営課長補佐：ご認識のとおり。
- ・常通委員：コンデンサの交換、検査、処分費用を含めての概算額か。

- ・都市経営課長補佐：交換費用および低濃度 PCB が含まれていなければ処分まで対応できる。PCB が含まれていた場合は、別途処分費用を補正予算計上する。
- ・常通委員：工期はどの程度の予定か。
- ・都市経営課長補佐：工期は1月末までの予定。コンデンサの交換作業も含め、各施設の運用に支障のないように進める。
- ・立川委員：今回説明のほかにはないのか。
- ・都市経営課長補佐：高濃度 PCB については R3 で処理を完了している。今回は、いままでの想定外の部分への対応となる。
- ・立川委員：可能性のある施設のうち、どの程度に PCB が含まれている想定か。
- ・補佐：メーカーからの情報に基づき、可能性のあるものを抽出している。含まれているかどうかは検査してみないとわからない。
- ・伊藤委員：検査で PCB が含有されていた場合、保管はどのようになる予定か。
- ・都市経営課長補佐：保管も含めて工事の中で対応する。
  
- ・委員長：ほかにはないか？
- ・(なし)
  
- ・委員長：以上で調査事項「ア：町有施設における PCB 処理（電気設備改修）について」を終了する。

イ 新嵐山スカイパーク再生事業について 資料2

- ・魅力創造課参事：資料説明。
- ・委員長：質疑はないか？
- ・立川委員：利用者をどの程度見込んで設計にあたるのか。
- ・魅力創造課参事：基本計画のとおり、スキー場3万人、キャンプ場4,800人、展望台1,000人を目指している。
- ・常通委員：基本設計後、実施設計までの間に、住民意見を取り入れる機会があるのか。
- ・魅力創造課参事：基本設計後、未来ミーティングなどでパース等を示し、イメージを共有しつつ、ご意見をいただいたものは反映したい。
- ・常通委員：展望台の位置は、今のままか、変更するのか。
- ・魅力創造課参事：現状の展望台を生かし、改修する方針で進めたい。
- ・菊池委員：今回の前倒しにより、数字的にどの程度効果があるのか。
- ・魅力創造課参事：交付金を活用しない場合と比較すると、町の負担は1/2程度になると考える。
- ・菊池委員：今後の整備工事を含めた、町の負担額見込みはどの程度か。
- ・魅力創造課参事：現時点での試算は難しい。
- ・早苗委員：基本計画では概算額が示されているが、昨今の社会情勢から経費の増加は必須と思われる。基本計画で示す事業費を上限とするのか。それとも基本計画で示す内容を優先し、事業費が増加することは容認するのか。

- ・魅力創造課参事：スキー場に不可欠なリフトの経費を節減することは難しい。ロジはあるていど変更が可能。事業費は、基本計画の額を目安にすすめたい。
- ・早苗委員：ロジは、基本計画から変更となるのか。
- ・魅力創造課参事：シャワーやコインランドリーは設置の要望も多く、凶面は変更となる可能性がある。
- ・鈴木委員：第3駐車場について、都市公園に編入しなかった理由を再度説明願いたい。
- ・魅力創造課参事：計画策定時に、町として投資する部分を都市公園に編入し、投資しない部分（第3駐車場）は編入しないこととした。
- ・鈴木委員：具体的に活用できる見込みがあるのか。
- ・魅力創造課参事：問い合わせは数件いただいている。ただ、かなり投資が必要な状況であることから、サウンディング調査で条件設定しながら、活用できる手法を模索したい。
- ・早苗委員：利活用ありきのような説明だが、町がお金をかけて利活用するのか。台風災害後、財源問題で片付けできなかった経過がある。いまになって、方針が変わったのか。
- ・魅力創造課参事：民間利活用エリアとしたところから、サウンディング調査のなかで、民間と対話しながら条件をすり合わせたい。町としては、極力負担なく魅力的な活用を行いたいとの考えは変わらない。
- ・正村委員：基本計画で全体事業費29億円との金額が出ている。町の負担上限額は変わらないとの認識でよいのか。
- ・魅力創造課参事：リフト、ロジなどそれぞれの施設ごとに上限を設けるのではなく、全体額の中で調整をはかり対応していく。
- ・正村委員：概算事業費は未確定であり、基本設計後も議会が関与する機会があるとの認識でまちがいないか。
- ・魅力創造課参事：基本設計後に概算費を示し、町民・議会へ説明し、ご意見を踏まえつつ実施設計へ進む考え。
- ・正村委員：主だった事業費は、11月下旬には判明するのか。
- ・魅力創造課参事：ロジは9月下旬、リフトは11月下旬には概算事業費が見える。展望台、キャンプ場は3月になる見込み。
- ・正村委員：第3駐車場について、開発は民間実施だとしても、自然環境、スカイパーク全体との一体性を確保するために町の基本的方針は必要では。
- ・魅力創造課参事：町民のための場所、町民が誇れる場所となるように、町の望むフレームを示したうえで進める。
- ・正村委員：実際の土地利活用方法について、どのような想定か。
- ・魅力創造課参事：賃貸借、売買、定期借地権（20年）など、様々な手法から活用しやすい方法を検討し進める予定。
- ・中村委員：旧オートキャンプ場はとても賑わいのある施設だった。町民が望むような、かつての賑わいのある場所となるよう、町として主体的に提案してくような考えはあるか。

- ・魅力創造課参事：旧オートキャンプ場は、川もあり、環境として素晴らしい。町民の貴重な財産をあのままではいけないとの声もある。そのあたりを考慮しながら進めたい。
- ・立川委員：R7 シーズンの報告（IC カード活用の状況など）は決算で報告いただける見込みか。
- ・魅力創造課参事：その予定である。
- ・正村委員：第3駐車場については面積も広く、ワイナリーもある。既存事業者との関係性やのサウンディング調査の方針はどのようなものか。
- ・魅力創造課参事：既存事業者に調査実施はお知らせする。調査にあたっては、条件をなるべく付けず、広く利活用手法について調査する考え。
- ・中田委員：利用料見直しについて、受益者負担の考え方もあるが、教育目的や町民利用促進の考えも必要。どのように検討するのか。
- ・魅力創造課参事：条例にて教育目的の場合の減免規定を設けている。町民割引については、他自治体のスキー場の利用料金なども参考にしながら検討したい。
- ・委員長：ほかに質疑はないか。
- ・(なし)
- ・委員長：以上で調査事項「イ：新嵐山スカイパーク再生事業について」を終了する。

- ・委員長：自由討議を行う。委員から意見はないか。

#### ア 町有施設における PCB 処理（電気設備改修）について

- ・(なし)

#### イ 新嵐山スカイパーク再生事業について

- ・正村委員：個別事業費だけではなく、将来の起債、運営費、修繕費、今後出てくる民間活用に関わる部分など、総事業費と町の負担額を整理し、改めて調査・検討すべき。
- ・委員長：その他、ご意見はないか
- ・(なし)

- ・委員長：全体事業費を含め、今後も調査を続けることとする。

### 3 その他

#### (1) 次回委員会の開催日時について

- ・委員長：令和8年6月25日 午後1時30分から

#### (2) その他

- ・委員長：各委員からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：議長からないか？

- ・(なし)
- ・委員長：事務局からないか？
- ・(なし)

以上をもって、合同委員会を終了する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	議員	0名	合計	0名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和8年6月17日

総務経済常任委員会副委員長 堀切 忠

議長	副議長	局長	係長	主査	作成者氏名